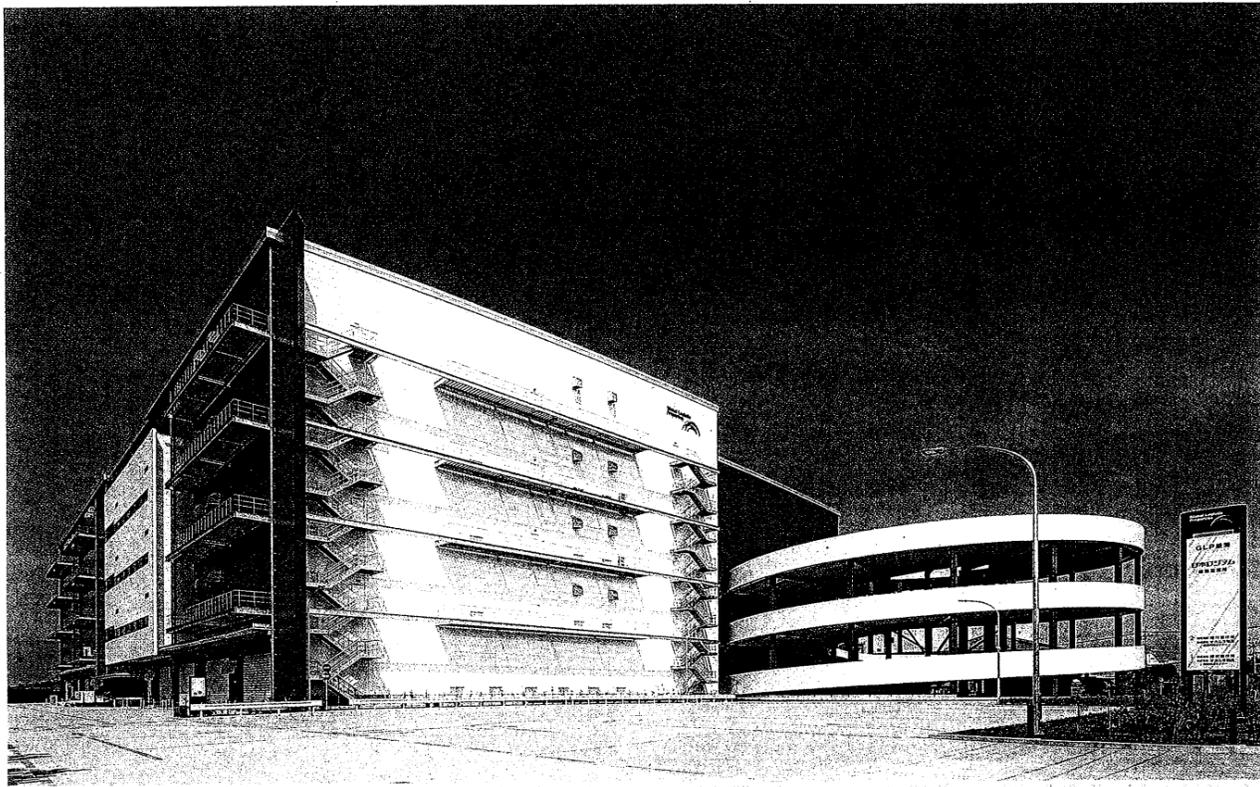


GLP綾瀬プロジェクト完成



事業主/グローバル・ロジスティック・プロパティーズ(株) 設計・施工/JFEシビル(株)

神奈川県央に先進の物流施設が誕生

首都圏中央連絡自動車道(圏央道)海老名インターチェンジ東側の綾瀬市小園で建設が進められていた「GLP綾瀬プロジェクト」が完成した。グローバル・ロジスティック・プロパティーズが高度な機能性や環境配慮など先進性の高い物流施設として建設したもので、東名高速道路と圏央道を活用した広域物流拠点としての大きな期待が寄せられている。JFEシビルが設計・施工を担った、質の高い出来栄で注目を集めている。きょう25日、待望の竣工式を迎える。

きょう竣工式

グローバル・ロジスティック・プロパティーズ株式会社
代表取締役社長
帖佐 義之



昨年2月建築工事に着手し、開発を進めてまいりました「GLP綾瀬」が、このたび竣工を迎えることができました。「GLP綾瀬」は、圏央道の「海老名IC」に至近で、周辺は工場や倉庫、住宅街が所在し、労働力の確保も可能な物流適地です。また、2017年度内には本物件より東側500mに東名高速道路の「綾瀬スマートインターチェンジ」が開通予定で、利便性が飛躍的に向上します。横浜・川崎へのアクセスのみならず、圏央道を活用した首都圏広域への配送や、東名高速道路による東海・西日本への配送をもカバーする広域物流拠点として一段とニーズが高まっています。

地域発展への貢献にまい進

好立地に加え、「GLP綾瀬」は建物環境認証制度「LEED認証」を取得予定であり、高い基準の安全性と革新性を満たす付加価値の高い先進的物流施設です。1階は両面バス、3階・4階はランプを使ってダイレクトにアクセスすることで効率的な出入庫や搬入が可能となっており、さらに5階は天井高を高くし柱間隔を通常より広くとることで保管庫として有効活用できるなど、お客様の様々なニーズに対応した施設となっています。また、オペレーションの高度化・複雑化に合わせて、より快適に働くことができるような環境作りに配慮しています。非常時における入居企業様の事業継続性を確保する数々の装備を備え、ライフサイクルCO₂の削減など、環境にも配慮した最新の技術を駆使しています。社会インフラとしての物流施設を開発するうえで、一企業市民として地元の皆様のご発展に貢献できるように精進し、引き続き物流ネットワークの合理化やコストの最適化を追求する顧客のニーズに応えていくことに邁進致します。最後に、高品質の先進的物流施設を限られた工期で無事完成頂いたJFEシビル株式会社様のご尽力に感謝申し上げますとともに、入居をご決定頂いた日本ロジテム様に厚く御礼申し上げます。

入居者からの声

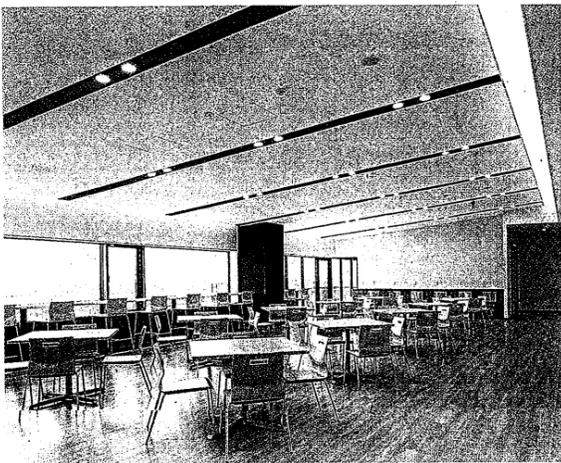
総合物流企業 日本ロジテム株式会社

本日の竣工、誠におめでとうございます。当社は、「GLP綾瀬」を戦略的最重要拠点の一つとして位置づけており、GLP様の先進的物流施設を利用することにより、荷主様に安全かつ効率的な物流オペレーションを提供します。

安全で効率的な物流を提供

同施設は、圏央道と東名高速に至近という物流施設として理想的な立地で、首都圏広域および東海から西日本各地への配送拠点としての役割を担うことが可能であり、「GLP綾瀬」に大いに期待しています。

高い安全性と革新性を実現



富士山が望める休憩室

施工のポイント

GLP綾瀬プロジェクトの建設地は、神奈川県ほぼ中央に位置する綾瀬市小園の工業集積地の一角。東名とさがみ縦貫道(圏央道)の結節で利便性が飛躍的に高まった同エリアで、地域の活性化を牽引する物流拠点と呼ぶにふさわしい姿を見せている。工事はJFEシビル(村松徹所長)の施工によりスタートした。建設にあたり、村松所長は「無災害、工期の遵守、品質の確保、近隣への配慮」を現場運営の基本方針に定めたという。安全管理では、職長会を中心とした毎日の安全パトロールでKY活動を徹底。工程管理では、積極的なPC化や鉄筋の地組による作業の効率化を図ったほか、折からの労働力不足にも同社のネットワークを活用した人員配置で対処した。また、品質管理では、同社の技術部門と連携した品質改善の取り組みを推進。近隣対策については、仮設の防音壁を設けることで騒音や振動、ほこりの飛散などを極力抑えたほか、通勤・通学時間帯の大型車両の通行を制限して第三者災害の防止をはかるなど細心の注意が払われている。工事を終え、村松所長は「協力会社を含め、全員参加で取り組んだ。長丁場の工事だったが最後までモチベーションを保ち最良の結果を残すことができました」と感想を述べている。

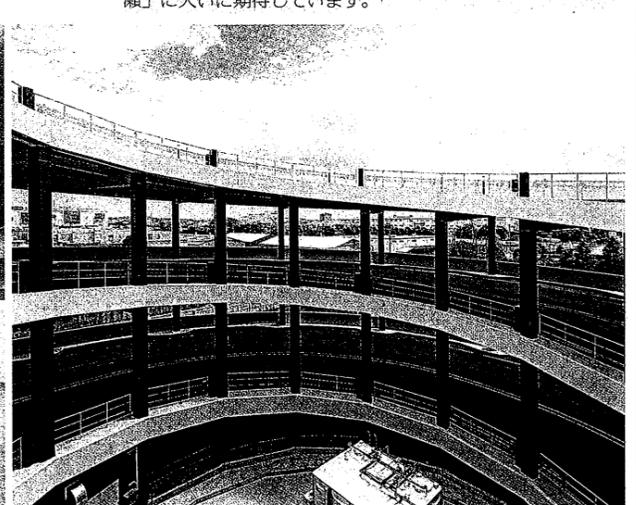
- 工事名称/ GLP綾瀬プロジェクト
- 建設場所/ 神奈川県綾瀬市小園771-1、698-9
- 事業主/ グローバル・ロジスティック・プロパティーズ株式会社
- 設計・監理/ JFEシビル株式会社一級建築士事務所
- 施工/ JFEシビル株式会社
- 敷地面積/ 31,699.41㎡
- 建築面積/ 14,790.07㎡
- 延べ床面積/ 66,642.64㎡
- 構造規模/ PCaPC造(一部S造)5階建て免震構造
- 工期/ 2013年12月26日~2015年4月30日

設計のポイント

「GLP綾瀬プロジェクト」は東西を結ぶ東名・新東名高速道路と南北を繋ぐ圏央道のクロスポイントに位置し、東名高速道路には施設に近接して「綾瀬スマートインターチェンジ(仮称)」(平成29年度供用開始予定)が計画されており、アクセスの良好な立地です。建築計画として両方向の柱スパンを最適化することでレイアウトの自由度を高めるとともに、構造形式に採用したプレキャストプレストレストコンクリート造(PCaPC)の躯体性能メリットを最大限引き出すことができました。事業継続計画(BCP)対応は、免震構造とすることにより建物をもとより建物に内包される人と物の安全を守ることを意図した設計としております。また、既存井戸の利用、非常用発電機・衛星電話の設置など施設の設備においてもBCP対応を図っています。環境負荷低減の観点から、屋根上全面の太陽光パネル、全照明LED、外壁に高断熱のサンドイッチパネルなどを採用、ライフサイクルCO₂を19%削減し、建築環境総合性能評価『CASBEかながわ』のAランクを取得しました。綾瀬のランドマーク的存在となる本施設では、既存樹木を利用した緩衝緑地や境界壁の設置、外壁は暖かみを含んだ色を選定するなど地域共生を目指しました。またエントランス・休憩室の内装色にはアクセントカラーとして綾瀬市の木(山紅葉)・鳥(カワセミ)をイメージした赤・青を用い地域調和を表現しています。天気の良い日には本施設より西方に富士山と丹沢山系を一望することができます。本施設が運営・利用される方にとって快適で安全に感じ使用していただけることを願っております。JFEシビル株式会社 建築事業部 設計部 建築設計グループ 矢上 修平



LED照明で明るい倉庫内部



3・4階に直接アクセスするランプ

設計・施工



JFEシビル株式会社

東京都台東区蔵前2-17-4
電話 03(3864)3670

プレキャスト・プレストレスト・コンクリート造・PC着工法

黒沢建設株式会社

東京都新宿区西新宿2-7-1 電話 03(6302)0221

電気設備工事

Kinden 株式会社 きんでん 横浜支社

横浜市西区みなとみらい2-3-5 電話 045(640)6311

空調衛生設備工事

ダイダン株式会社

東京都千代田区富士見2-15-10 電話 03(5276)4571